

【協議事項】

1 令和5年度 芦屋川カレッジ、芦屋川カレッジ大学院の学習計画と募集定員

芦屋川カレッジ40期生、芦屋川カレッジ大学院16期の募集は1月16日より開始しました。
芦屋川カレッジは「人生100年を通じた学びの推進」として、リタイア後の第二、第三の人生を明るく安心して生活するため、健康維持、資産管理、加齢に伴う人間関係の変化、医療の基礎知識など身体的にも経済的にも自立した生活を送っていくための学びを進めます。

またデジタル化社会の進展に対応し、ICTの基礎を学ぶ機会を設けます。

更に屋の歴史を知り、郷土への愛着が育まれるよう市内の歴史文化遺産の理解の促進を図るとともに、文化ゾーン（谷崎潤一郎記念館、美術博物館、虚子文学記念館、滴翠美術館等）の利点を生かし、芦屋の文化・芸術について学びます。

そして知の循環への環境づくりとしてカレッジ卒業生を講師に招いた講義を開催いたします。

（学習計画表別紙添付）

カレッジ卒業生を対象とした芦屋川カレッジ大学院では、来年度のテーマを飛行家で文筆家のアン・リンドバークの言葉を借りて「日本人の心に潜む美意識」としました。

来年度は日常生活であまり意識していない、日本人の心に潜む芸術性について探求します。

（学習計画表別紙添付）

募集定員は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止しながら、会場401室の定員通り90名とさせていただきます。

2 令和5年度 春の公民館講座について

開講記念講演は虚子記念文学館理事を迎え、「高濱虚子とホトトギス」について講演いただきます。
今年度も幅広いジャンルの講座を開講します。

春の講座 予定

講座名	講師	回数・日時	定員
春の公民館講座開講記念講座	三村純也（虚子記念文学館理事）	4月1日	90
シニア世代の知っておきたい体のこと	小田伸午 （関西大学人間健康学部名誉教授）	全2回 4月14日、5月12日、	90
哲学入門講座	茶谷直人 （神戸大学大学院教授）	全3回 4月13日、5月25日、6月22日	90
サイエンス講座	林恵一（甲南大学教授）	全3回 4月22日、5月27日、6月24日	90
西洋美術史ー	宮下規久朗 （神戸大学大学院教授）	全3回 4月10日、5月8日、6月12日	90
日本人の源流・神話を訪ねて	安本寿久氏 （産経新聞特別編集委員）	全3回 4月10日、5月8日、6月12日	90
「世界はニュースだけではわからない」	初回：宇田川妙子 （国立民族学博物館教授）	全6回 4月15日、5月27日、6月17日、 7月15日、8月19日、9月16日	90
文化の歴史	田辺真人 （園田学園女子大学名誉教授）	4月20日、5月18日、6月15日、 7月20日、8月17日、9月21日	90

夏の講座 予定

講座名	講師	回数・日時	定員
経済学講座	岩壺健太郎（神戸大学大学院教授）	3回・未定	90
日本美術の魅力	大阪市立大学大学院教授	3回・未定	90
関西文学に育まれた文学	箕野聡子（神戸海星女子学院大学教授）	3回・未定	90
時空を旅する講座	菅原美文（城郭・歴史研究家）	3回・未定	60
日本近現代史講座	河島真（神戸女学院大学教授）	3回・未定	90
兵庫の自然誌/丹波の恐竜化石	兵庫県立 人と自然の博物館 学芸員	3回・未定	90

夏休み子ども教室について

体験型ワークショップ、親子で学ぶシリーズ（料理、防災、収納など）など来年度も15講座を予定しています。

セミナー及び公開講座、講演会

講座名	回数・日時	定員
芦屋市立病院公開講座	全6回 4月8日、5月13日、6月10日、7月8日、8月5日、9月未	60
NHK 公開講演会	協議中	未
家庭教育セミナー	全2回	未
消費生活セミナー	全2回	未
LGBTQ プラスを考える	1回	90

音楽会（年間5回）

講座名	回数・日時	定員
馬頭琴とホーミー（モンゴルの喉歌） ～モンゴルのお話とともに（仮題）	5月27日 1回	70
影山りさソプラノコンサート（仮題）	8月19日 1回	70
晩秋のジャズ（仮題）	11月11日 1回	70
海を越える握手～戦間期のピアノ曲にみる フランス・日本・ロシア 土井緑（ピアノ）ほか	3月2日 1回	70

特記事項

芦屋市在住、出身者を中心とした演奏家により、クラシック音楽だけでなく多様なジャンルの音楽の鑑賞機会を設けるよう心がけています。また、トークや解説を交えて音楽を身近に楽しめるものにしていきます。

3. 令和5年度 阪神青い鳥学級、くすのき学級について

令和5年度 阪神青い鳥学級西宮教室

- (1) 概要 芦屋市、西宮市、尼崎市に在住の視覚障害をお持ちの人が対象の教室で、兵庫県教育委員会が、兵庫県青い鳥学級運営委員会に委託し、「阪神青い鳥学級南支部尼崎教室運営委員会」を設立し、事務局運営をすすめている。 令和5年度は西宮市が担当。

- (2) 内容 【講演会】【体験】【社会見学】【芸術文化】

日時・会場は未定

特記事項；来年度は芦屋市担当のため、芦屋市の方と参加し、次年度の準備を進める。

令和5年度 阪神くすのき学級川西教室

- (1) 概要 阪神間の7市1町に在住の聴覚・言語障害をお持ちの人が対象の教室で、兵庫県教育委員会が、兵庫県くすのき学級運営委員会に委託し、「阪神くすのき学級芦屋教室運営委員会」を設立し、事務局運営をすすめている。 令和5年度は川西市が担当。

- (2) 内容 【講演会】【体験】【社会見学】【芸術文化】

日時・会場は未定